

混用表（2026年1月作成）

作物名 薬剤名（殺虫剤）	ト マ ト	き ゅ う り	な す	い ち ご	ピー マン	さ や い ん げ ん
アーデント水和剤			●	●		
アクタラ顆粒水溶剤	●		●			●
アグロスリン乳剤	●		●	●		●
アタブロン乳剤	●		●	●		●
アドマイヤー顆粒水和剤			●			
アニキ乳剤	●		●	●		
アフーム乳剤	●	●	●	●		●
ウララD F	●		●	●		●
カスケード乳剤	●		●	●		●
カネマイトフロアブル			●	●		
グレーシア乳剤	●	●	●	●		●
コテツフロアブル	●	●	●	●		●
コルト顆粒水和剤	●		●	●		
コロマイト乳剤	●		●	●		●
スタークル顆粒水溶剤	●		●			●
スターマイトフロアブル			●	●		
スピノエース顆粒水和剤	●		●	●		
スミチオン乳剤			●			●
ダニサラバフロアブル				●		
ダニトロンフロアブル						●
ダントツ水溶剤	●		●			
チェス顆粒水和剤				●		
ディアナS C	●		●	●		●
トランスフォームフロアブル	●		●			
トレボン乳剤						●
パダンS G水溶剤						●
ファインセーブフロアブル	●		●	●		
フェニックス顆粒水和剤	●		●	●		
ブレオフロアブル	●		●	●		●
プレバソンフロアブル5	●			●		
ベストガード水溶剤	●		●	●		
ベネビアO D	●					
マラソン乳剤						●
モスピラン顆粒水溶剤	●		●	●		●
モベントフロアブル	●		●	●		

<記号の説明>

●：混用して問題なかった

◎：混用直前の混用なら問題なかった

○：混用で凝集するが攪拌すれば散布に問題なかった

▲：薬害の点で問題がある

×

：混用できない

空欄：判定するに足る知見や経験に乏しい

作物名 薬剤名（殺菌剤）	ト マ ト	き ゅ う り	な す	い ち ご	ピー マン	さ や い ん げ ん
Zボルドー	●		●			●
アフエットフロアブル	●		●	●		●
アミスター20フロアブル	●		●	●		●
カリグリーン			●	●		
カスミンボルドー	●					
カンタスドライフロアブル	●			●		
ゲッター水和剤	●		●	●		
コサイド3000		●			●	●
ジーファイン水和剤				●		●
シグナムWDG	●		●	●		
ショウチノスケフロアブル				●		
スミレックス水和剤	●		●	●		
ストロビーフロアブル			●	●		
セイビアーフロアブル20	●		●	●		●
ゾーバックエニベル顆粒水和剤	●					
ダコニール1000	●		●			
トリフミン水和剤	●		●	●		
パレード20フロアブル	●		●	●		
パンチョTF顆粒水和剤				●		
ピクシオD F			●			
ファンタジスタ顆粒水和剤	●		●	●		
ブリザード水和剤	●		●			
フルピカフロアブル	●		●	●		
プロパティフロアブル			●	●		
ベルコート水和剤	●		●	●		
ベルコートフロアブル	●		●	●		
ベンレート水和剤	●		●			●
ポリオキシンAL水溶剤	●			●		
ランマンフロアブル	●		●			
リドミルゴールドMZ				●		
ロブラール500アクア	●			●		
ロブラール水和剤	●		●	●		

<混用表についての注意事項>

1. 使用者が混用する際の目安となるように、物理化学性・薬害等の試験例・事例を参考にまとめました。混用事例を紹介するもので、混用を薦めるものではありません。

2. 全国的に見た一応の目安として作成しており、地域・産地で経験や知見がある場合は、優先させてください。

3. 農業は単用でも作物の種類、品種、生育ステージ、気象・栽培条件などによって薬害を生じる場合があります。

4. 2026年1月現在の登録内容に準じて作成しています。その後、登録内容が変更される場合もありますので、農業の使用前にはラベルで適用内容の確認を行ってください。